

倉吉市では、市営ラグビー場を候補地として推薦しています

県立美術館は、人に「見せる」だけでなく、人が「集まる」市民活動の拠点にすることを目指しています

これからの美術館は、子どもたちの感受性や想像力を引き出すことが必要です

これからの美術館は、地域の活動をつなげ、広げるシステムを持つことが必要です

県立美術館を地域の活性化の拠点にすることを目指しています

美術館キャラバン がやってくる

第1回

8月8日(月)
19:00～20:30

小鴨公民館

第2回

8月9日(火)
19:00～20:30

上井公民館

第3回

8月24日(水)
19:00～20:30

上灘公民館

美術館キャラバンって？

県では、県立博物館の老朽化や収蔵庫の過密化などを受け、美術分野を独立させる方針とし、県にふさわしい美術館のあり方を考えた上で、整備に向けた検討を行っています。

県立美術館は、倉吉市のまちづくりにとって必要不可欠な施設です。

美術館整備構想についてより理解を深め、クリエイティブな発想で地域活性化を目指すためにも必要な県立美術館の整備について、ともに考えましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

キャラバンの内容

- ・ 県立博物館の主な収蔵美術品の収蔵と展示状況の紹介
- ・ 教育普及活動状況の紹介
- ・ 美術館整備基本構想の説明
- ・ 参加者との意見交換

問 総合政策課(TEL 22-8161 / FAX 22-8144)